

ひ な ち 比奈知ダム堤体ライトアップ ～暗夜を照らす星空とダムの競演～

みずしげんきこう
独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所では、年末年始の期間中に比奈知ダムの下流面を照らす照明設備の点検を兼ねて、ダム堤体のライトアップを行います。

比奈知ダムでは、ダムから下流に流す水のエネルギーを利用した管理用の水力発電を行っており、発生した電力を利用してライトアップを行います。

ライトアップの期間は次の7日間限定となりますので、是非、この機会に幻想的な夜の比奈知ダムをご鑑賞ください。

実施場所：比奈知ダム（三重県名張市上比奈知字熊走り1706）

実施日時：令和6年12月28日(土)から令和7年1月3日(金)

各日とも18時から21時まで

※ダムの下流面へは「下流親水公園」の駐車場から徒歩で行けますが、足もとが暗いため懐中電灯等を準備していただくと安全です。



令和6年12月18日
独立行政法人水資源機構
木津川ダム総合管理所

発表記者クラブ

名張市政記者クラブ

お問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所

比奈知ダム管理所長 平山（ひらやま）

住所：三重県名張市上比奈知字熊走り1706

電話：0595-68-7111（代表）



比奈知ダムへのアクセス



過去の実施状況

比奈知ダムの概要

■ダムの諸元

ダム型式 : 重力式コンクリートダム
 堤体積 : 約426千 m^3
 堤高 : 70.5m
 堤頂長 : 355.0m
 湛水面積 : 0.82 km^2
 流域面積 : 75.5 km^2
 管理開始 : 平成11年4月

■ダムの目的

1. 洪水調節

下流河川での洪水被害を軽減することを目的に、ダム地点における計画高水流量920 m^3/s のうち620 m^3/s をダムに貯留し、300 m^3/s をダムから放流する。

2. 流水の正常な機能の維持

下流河川の既得用水の補給等、流水の正常な機能の維持を図る。

3. 水道用水

水道用水として名張市に最大0.3 m^3/s 、京都府に最大0.6 m^3/s 、奈良市に最大0.6 m^3/s を供給する。

4. 発電

中部電力が設置した比奈知発電所で、最大出力1,800kWの発電を行う。(最大使用水量3.7 m^3/s)



■貯水池容量配分図

